

(北信地域)

令和7年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	宮島礼吏/講談社のコンテンツを活用した地域連携観光の推進事業
事業主体 (連絡先)	宮島礼吏応援委員会 (事務局 丸山 光信 090-1107-6828)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,954,700 円 (うち支援金: 1,563,000 円)

事業内容

- ① 3市町村の観光地や事業所などを登録箇所としたデジタルビンゴを実施する。登録箇所 27 件
- ②公式 HP、デジタルビンゴサイト、SNS、EC サイトの運営を行う
- ③イベントの参加参画
 - ・信州なかのばらまつり: 5月24日～6月15日
 - ・イオン中野店: 8月11日～10月3日
 - ・信州なかの肉ランドイオン編: 9月15日
 - ・信州中野いきいき館: 11月11日～12月4日
 - ・なかのかのかり: 11月9日
 - ・信州なかの肉ランドいきいき館編: 11月30日
 - ・松本アニコス: 1月10日～1月11日

事業効果

- ① 当事業のスタートとしてそれぞれのコンテンツを用意することが出来た。が実際の運営は次年度からとなってしまうため、これ以降でしっかり検証したい。また登録事業者を増やしていきたい。
- ② ホームページ・EC サイトは時間的にしっかりと打ち出しが無いにも関わらず、ある程度の閲覧があった。これを生かすべくしっかりと企画・広報を立ち上げていきたい。
- ③ イベント参加は地域への求心力を強めることが出来たと感じる。今後も同コンテンツの発信力で、地域を盛り上げるとともに、より広域な参加参画を行う。

今後の取り組み

- ・スタートは出来たので、今後これらコンテンツを使い、産業振興、観光客誘致に努める。
- ・中野市・(一財)信州中野ふるさと公社・一般社団法人信州いいやま観光局・(一財)山ノ内まちづくり観光局との合意形成は出来ているので、さらに広く展開するべく多くの協力団体と連携を深めていく。イオンや農協などの企業も協力いただいているので、他お話を頂いている鳶屋書店やドン・キホーテなど、多くの企業ともタイアップしていきたい。
- ・財源については今後収入が見込める事業であるので、中野市の補助金など活用しつつ、事業継続に努めていきたい。



【イオン中野店展示】

【目標・ねらい】

- ① 同コンテンツの発信力による観光客誘致とブランディング
- ② 同コンテンツの発信力の強化
- ③ 地域一体型コンテンツとして

※自己評価 【 C 】

【理由】

- ・単純に準備が間に合わず、効果検証すらできなかった。
- ・準備は出来たのであれば、これからコンテンツで更なる地域産業の振興。地域協働を担っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある